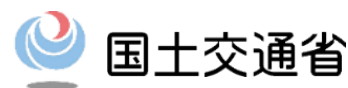


# 都市空間情報デジタル基盤構築支援事業 説明会

## 令和5年度採択都市 事例発表（10月）

鳥取県米子市  
総合政策部都市創造課



# I. プロジェクト全体像

## 実施事業・事業規模・実施主体

R5年度実施事業		規模(配分ベース)【千円】		実施主体
		事業費	国負担分	
(1)	航空測量	6,500	3,250	国際航業株式会社
(2)	都市計画基本図更新	42,400	21,200	国際航業株式会社
(3)	3D都市モデル整備 (LOD1)	10,000	5,000	国際航業株式会社
(4)	3D都市モデル整備 (LOD2)	5,000	2,500	国際航業株式会社
(5)	3D都市モデルビューワ整備	1,500	750	国際航業株式会社



PLATEAU  
by MLIT

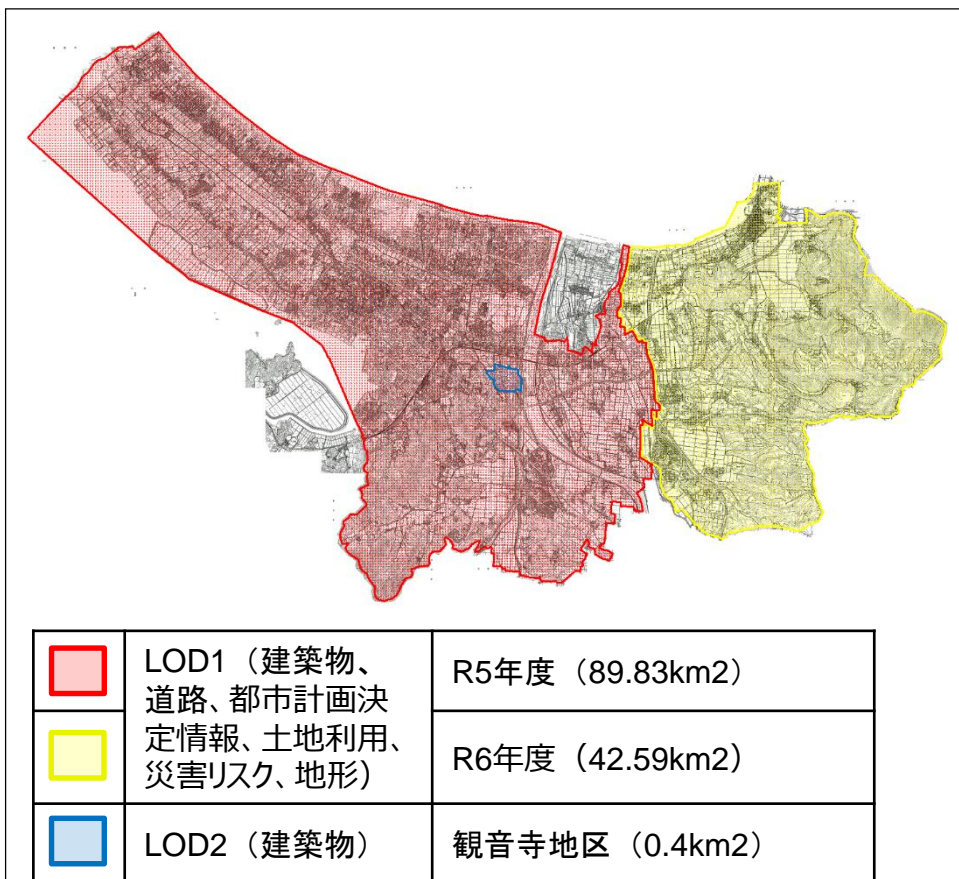
## Ⅱ. 3D都市モデルの整備

### 整備する3D都市モデルの概要

#### 整備対象地物

地物名		整備状況	範囲
建築物	LOD1	R5年度整備	89.83km <sup>2</sup> (米子境港都市計画区域)
	LOD2	R5年度整備	0.4km <sup>2</sup> (観音寺地区)
道路	LOD1	R5年度整備	89.83km <sup>2</sup> (米子境港都市計画区域)
都市計画 決定情報	LOD1	R5年度整備	89.83km <sup>2</sup> (米子境港都市計画区域)
土地利用	LOD1	R5年度整備	89.83km <sup>2</sup> (米子境港都市計画区域)
災害リスク	LOD1	R5年度整備	89.83km <sup>2</sup> (米子境港都市計画区域)
地形	LOD1	R5年度整備	89.83km <sup>2</sup> (米子境港都市計画区域)

#### 整備エリア図



※ 米子境港都市計画区域を除く米子市全域 (42.59km<sup>2</sup>) は R6年度整備予定



## Ⅲ. 3D都市モデルの活用（ユースケース開発）

### ユースケース開発の概要

<b>テーマ</b>	都市計画・まちづくり
<b>ユースケース名称</b>	都市空間に関する情報の集約による行政事務の効率化
<b>目的</b>	都市空間に関する情報を3D可視化し一元化することで、都市計画立案の検討や窓口業務の効率化、民間開発における情報収集の効率化のために活用する。
<b>概要</b>	3D都市モデル上に都市空間に関連するデータを重ね合わせ、データ利活用の推進を図り、データの流通、活用することで自立的で個性豊かな地域社会の形成、新たな事業の創出を目指す。
<b>実施体制・役割分担</b>	国際航業株式会社[データ作成・3Dビューワ構築]

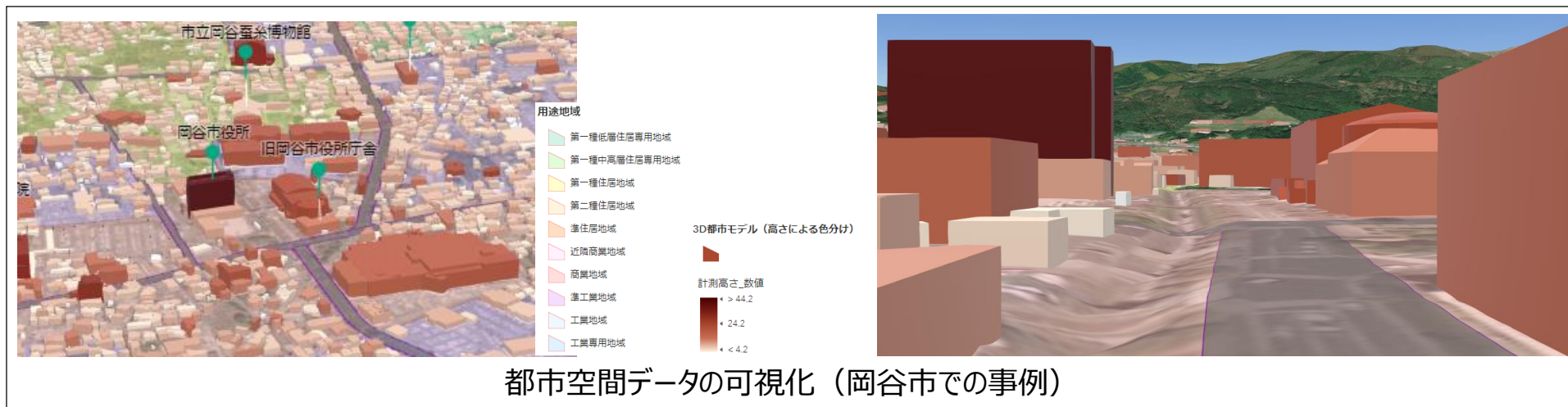


PLATEAU  
by MLIT

## Ⅲ. 3D都市モデルの活用（ユースケース開発）

### アウトプットイメージ

- 3D都市モデルビューワ（3D都市モデルに都市計画情報や施設情報を実装し都市空間を可視化）をアウトプットとし、まちづくりの庁内検討に活用。

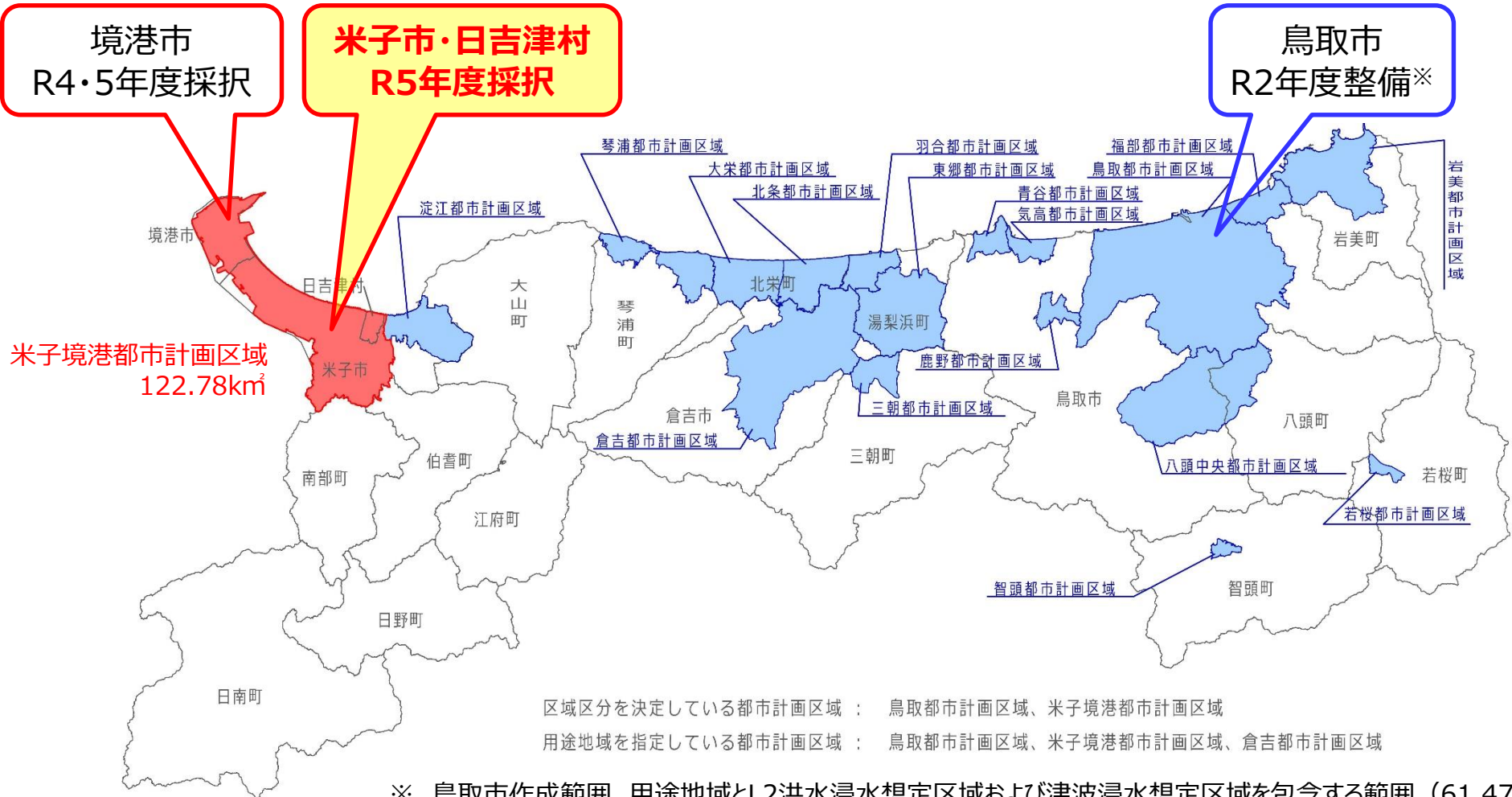




PLATEAU  
by MLIT

# IV. R5年度事業化に向けた検討・調整経過について

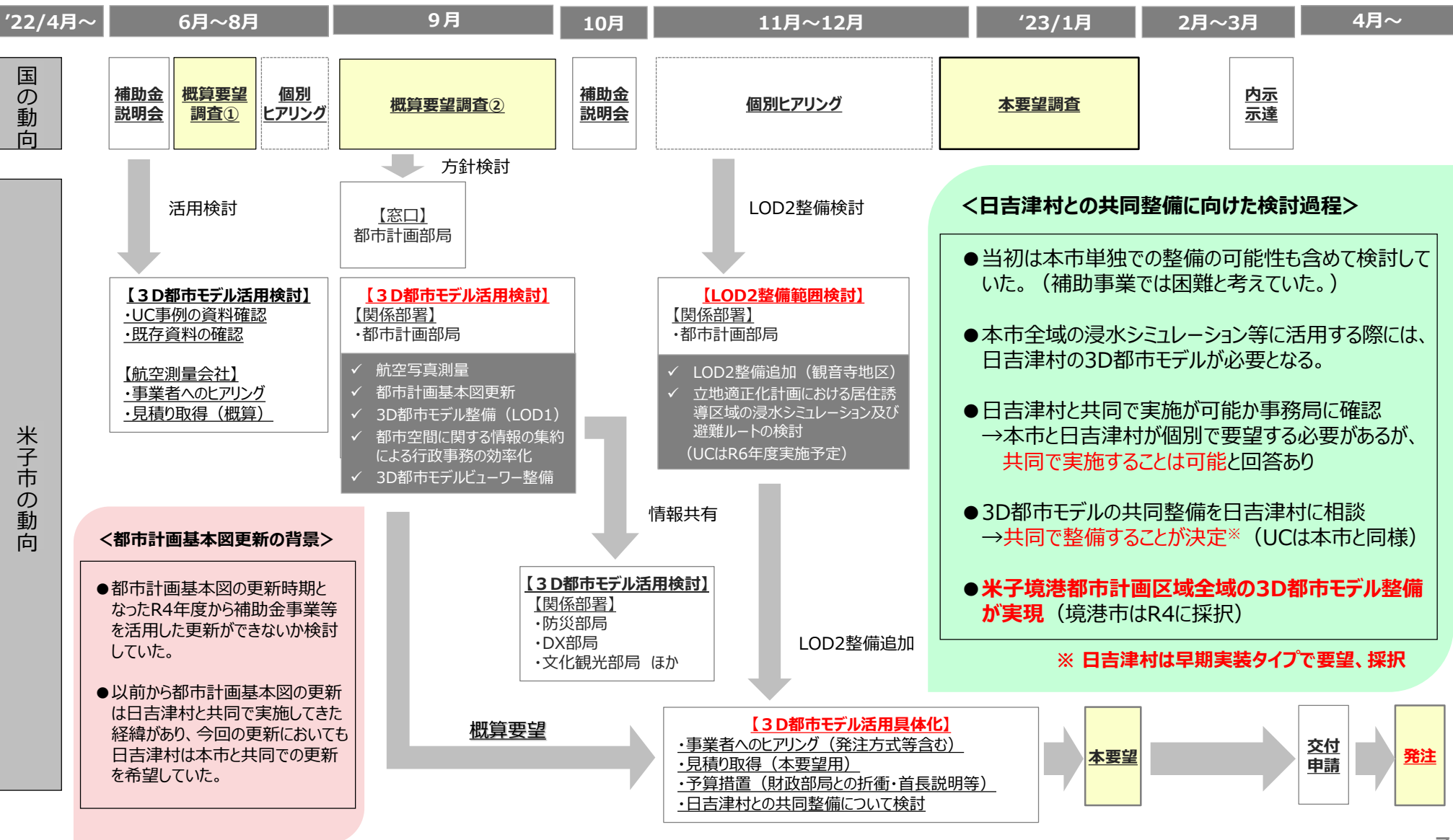
## 県内市町村における3D都市モデルの整備状況について (LOD1)





PLATEAU  
by MLIT

# IV. R5年度事業化に向けた検討・調整経過について







PLATEAU  
by MLIT

# V. R5年度の実施フロー

